

3 世論調査・アンケート調査等

(1) 世論調査・アンケート調査

担当課	名称	調査の目的	調査項目	調査方法	対象地域	調査対象者及び人数	実施期間	調査機関	経費
総合企画部 政策企画課	千葉県の地方創生に係るアンケート	本県における地方創生の着実な実現のためには、特に若い世代に居住地として選ばれることが重要であり、就職や結婚・出産・子育て、住まい等に関する希望をかなえる環境の整備などを進めることが重要である。 そのため、今後の本県の各種施策をより効果的に実施していくため、県内の高校生や、大学生・短期大学生を対象として、意識調査(アンケート)を実施する。	・進路に関する希望について(高校生のみ) ・将来の就業に関する希望について ・将来の居住地の希望について ・地域の魅力について	・県内の大学・短期大学(4校)及び県立・私立高等学校(30校)にアンケートの実施を依頼。 ・ちば電子申請システムにて回答いただき、集計。	県内	・大学・短期大学 計4校(929人) ・県立高等学校・私立高等学校 計30校(2,390人)	令和4年7月	県	473千円
健康福祉部 児童家庭課	ヤングケアラーの実態調査とその支援に関する調査研究	千葉県におけるヤングケアラーの実態を定量的に把握するとともに、その分析結果等から、ヤングケアラー支援に向けた推進方策について検討し、提言をまとめる。	・家族や家庭のことについて(お世話している人の有無、お世話の状況、お世話をしている理由など)。 ・ヤングケアラーについて(自身がヤングケアラーに当てはまるか、ヤングケアラーを知っているかなど)。	・学校を通じて、児童生徒に周知し、HPのアンケートフォームから回答。 ・関係機関にはメールで配布、回答。	県内(千葉市を除く)	・児童、生徒、大学生 回答数 11,521件 ・教育機関(小、中、高校) 回答数 1,002校 ・要保護児童対策協議会 回答数 49協議会	令和4年7月 ～令和4年10月	県、一般財団法人地方自治研究機構(共同研究)	8,000千円
健康福祉部 子育て支援課	子育てアンケート	次世代育成支援対策の推進のため	・子どもを生き育てやすいと感じているか ・子育てを楽しいと感じることが多いか 等	「ちば電子申請システム」でアンケートフォームを設定。 市町村が1歳6か月児健診の問診票を保護者へ送付する際にアンケートフォームへの案内チラシを同封し、電子回答。	県内市町村	各市町村の1歳6か月児を養育中の保護者 ・案内チラシ配布数 24,289枚 ・回答数 1,605名	令和4年5月 ～令和4年12月	県	無

担当課	名 称	調査の目的	調査項目	調査方法	対象地域	調査対象者及び人数	実施期間	調査機関	経 費
環境生活部 暮らし安全推 進課	「靈感商法(開運 商法)被害の未 然防止チラシ」に 関するアンケート	「靈感商法(開運商法)被害の未然 防止」を目的としたチラシを作成し、 灵感商法の手口や消費生活相談窓 口の存在の理解度を把握するた め。	・今回のチラシの内容を見て、靈 感商法(開運商法)の 手口等について理解されました か ・灵感商法などの消費者トラブル にあった際、“消費生活相談窓 口”で相談できることを理解され ましたか	インターネット調査	県内	調査対象者 主に県民 回答数 415件	令和5年2月 ～3月	県	無
環境生活部 県民生活課	千葉県NPO法 人実態調査	千葉県県民活動推進計画の基礎資 料とするとともに、今後の県民活動 を推進する施策や事業展開の参考 資料とするため	I. 団体(回答者)属性について II. 事業・活動全般の状況につ いて III. 財務状況について IV. 連携・協働について V. 新型コロナウイルス感染症 について VI. SDGsについて	・調査票の郵送及び 県ホームページ掲 載による告知 ・ちば電子申請サー ビス又はFAXにより 回答	全県	千葉県認証NPO法人及び 千葉市認証NPO法人 約2,000団体 有効回答数 約800団体	令和4年 8月16日～9 月16日	県	無
環境生活部ス ポーツ・文化 局生涯スポー ツ振興課	県民の運動・ス ポーツに関する アンケート調査	県民のスポーツニーズを継続的に 調査し、千葉県体育・スポーツ推進 計画の進捗状況を把握するととも に、今後の事業推進に伴う基礎資 料を得るため	・県民の健康・体力に関する実 態及びスポーツニーズの把握 ・体育・スポーツ推進計画の進捗 状況 ・体育・スポーツ推進計画の事業 実施後の効果	調査票の郵送送付・ 郵送回収	県内	・満18歳以上の男女 ・公立幼稚園・認定こども園 の保護者 ・公立小・中学校、高等学 校及び特別支援学校の児 童、生徒及び保護者 計6,300人(成人4,311人、児 童・生徒1,989人)	令和4年9月 15日～10月 21日	県	無
商工労働部 経営支援課	千葉県商店街実 態調査	県内商店街の実態を調査し、商店 街が抱える課題や先進的な取組を 把握することにより、今後の商業振 興施策を検討するための基礎資料 とすることや、県内の商店街が活性 化に向けた取組を行う際などに活 用してもらうことを目的に実施した。	①商店街アンケート調査 商店街の概要、景況・問題、諸 課題への対応状況、消費者の意 向、商店街の強み・弱み、行政 の支援制度の認知・利用状況 、相談機関 等 ②商店街ヒアリング調査 商店街の概要、活動状況、課 題、行政の支援制度の認知・利 用状況、行政への要望等	①調査票の郵送配 付・郵送回収又は WEB回答(一部、訪 問・電話による聞き 取り) ②訪問面接方式	①県内 ②県内外	①県内全商店街団体 570団体 有効回答数 327団体 ②県内外の商店街団体 県内8団体、県外2団体	令和4年10月 ～12月	株式会社ちば ぎん総合研究 所	4,939千円 (委託金額)

担当課	名 称	調査の目的	調査項目	調査方法	対象地域	調査対象者及び人数	実施期間	調査機関	経 費
農林水産部 流通販売課	千葉県産農林水産物に関するアンケート	令和2年秋にデビューした米新品種「粒すけ」の認知度や購入意向、各PR施策への接触率等を調査し、今後のPR施策へ活用する。	・回答者の属性 ・粒すけ、ふさおとめ、ふさこがね、チーバベリー、Qなっつ、希房、おまさりの認知度 ・黒アヒージョの認知度、認知経路 ・粒すけの認知経路、購入経路、購入場所、喫食満足度、今後の購入意向、コシヒカリとの比較 ・米の購入意向、ブランド米のイメージ ・秋満月、Brilliant・Bellの認知度 ・千葉県農林水産物等に関するトピック・イベントの認知度	インターネット調査	東京23区、県内全域	インターネット調査モニター 東京23区1,030、県内3,100（ベイ1,030、東葛1,030、北総520、九十九里・房総520）	令和5年2月16日～21日	株式会社マクロミル（「米新品種「粒すけ」PR業務」の一部業務として実施。当該業務全体の受託者は電通東日本千葉支社）	2,600千円 (29,956千円の内数)
企業局 業務振興課	ちば県水Webアンケート	お客様サービス向上のため、お客様からのご意見を収集し、事業運営に役立てるため。	・ツイッターアカウントの知名度 ・クレジットカード払いについて ・県営水道に期待すること	ちば電子申請システムによる回答	千葉県営水道の給水区域	千葉県営水道の給水区域に居住で、水道を使用している方	令和4年8月1日～令和5年2月28日	県	無
教育庁 教育振興部 生涯学習課	令和4年度利用者アンケート	さわやかちば県民プラザ利用者の多様なニーズを把握し、サービスの向上を図るため。	・さわやかちば県民プラザを利用した際の感想・要望等	アンケート投函箱を設置し、自由記述によって調査	県内全域	さわやかちば県民プラザ利用者 有効回答人数18人	令和4年4月～令和5年3月	さわやかちば県民プラザ	無
	県民の生涯学習需要調査	県民の生涯学習に関する状況及び需要を継続的に調査することで、本県の生涯学習推進施策に還元するとともに、結果を県関係機関や市町村等に提供することで、地域における生涯学習の推進に寄与することを目的とするため。	・生涯学習について ・リカレント教育について ・オンラインを活用した学習について	さわやかちば県民プラザホームページ内のアンケートページから回答	県内	県民	令和4年11月15日から令和4年12月31日まで	さわやかちば県民プラザ	無
	令和4年度利用者アンケート	各県立図書館利用者の多様なニーズを把握し、サービスの向上を図るため。	・利用者層について ・図書館サービスについての満足度 ・図書館への来館理由 ・図書館利用状況について	・各県立図書館にアンケート投函箱を設置。直接配付及び回収 ・HPのアンケートフォームから回答	県内全域(県立図書館の利用者)	図書館利用者 有効回答人数229人	令和4年10月27日～11月9日(読書週間に合わせて)	各県立図書館	無